

令和7年度（2025年度）部活動地域展開に関わるアンケート調査
結果報告書

令和7年（2025年） 12月 23日

豊中市教育委員会

目次

- ① アンケート調査について

- ② 集計結果 豊中市立小学校 5、6 年生

- ③ 集計結果 豊中市立小学校 5、6 年生 保護者

- ④ 集計結果 豊中市立中学校 1、2 年生

- ⑤ 集計結果 豊中市立中学校 1、2 年生 保護者

- ⑥ 集計結果 豊中市立中学校・義務教育学校 教員

- ⑦ アンケートの考察

※本報告書における「小学校 5、6 年生」、「中学校 1、2 年生」には、それぞれ「義務教育学校前期課程 5、6 年生」、「義務教育学校後期課程 7、8 年生」を含むものとします。

①アンケート調査について

アンケート調査の目的

公立中学校・義務教育学校後期課程における部活動は、中学校学習指導要領において、「スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するもの」とされています。本市においても、これまで部活動は、生徒のスポーツ・文化活動に親しむ機会の確保、体力や技能の向上、異年齢交流の中での好ましい人間関係の構築等、様々な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年、生徒の部活動に求めるニーズの多様化や、教員の多忙化や部活動指導についての負担感等、部活動をめぐる様々な課題が指摘されています。

こうした状況を踏まえ、豊中市教育委員会では、子どもが将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するための部活動の地域展開について、検討を進めています。

部活動の地域展開を推進するにあたって、児童生徒や教員、保護者など関係者の意識を把握するため、アンケート調査を実施しました。

実施期間 令和7年（2025年）6月9日から令和7年（2025年）6月30日まで

対象 豊中市立小学校・義務教育学校前期課程 5、6年生
豊中市立小学校・義務教育学校前期課程 5、6年生保護者
豊中市立中学校・義務教育学校後期課程 1、2年生 7、8年生
豊中市立中学校・義務教育学校後期課程 1、2年生 7、8年生 保護者
豊中市立中学校・義務教育学校後期課程 教員

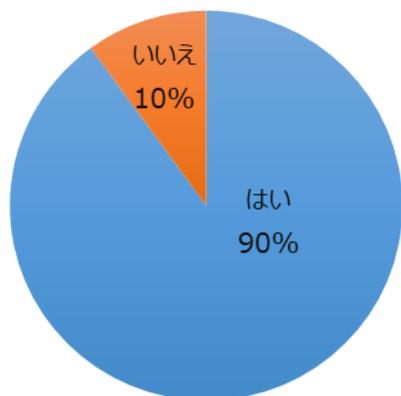
方法 Webアンケートフォームへの入力（任意回答）

回答状況

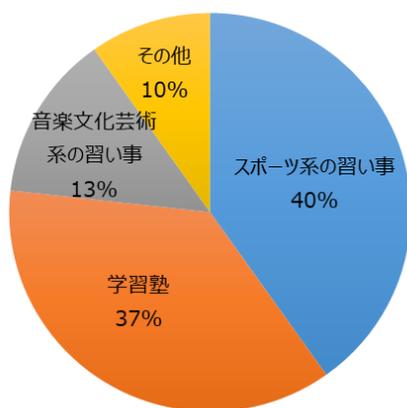
対象区分	回答人数
小学校 5、6年生	5,716
小学校 5、6年生 保護者	1,333
中学校 1、2年生	4,137
中学校 1、2年生 保護者	2,077
中学校・義務教育学校後期課程 教員	465

② 集計結果 豊中市立小学校 5、6年生

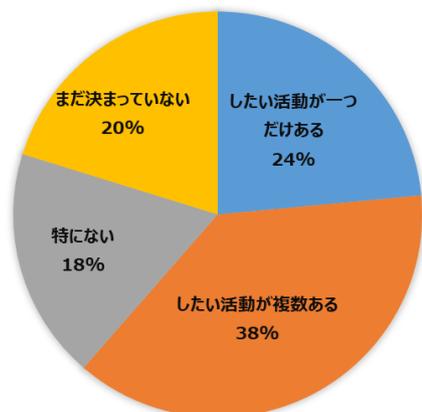
1、あなたは現在習い事をしていますか。



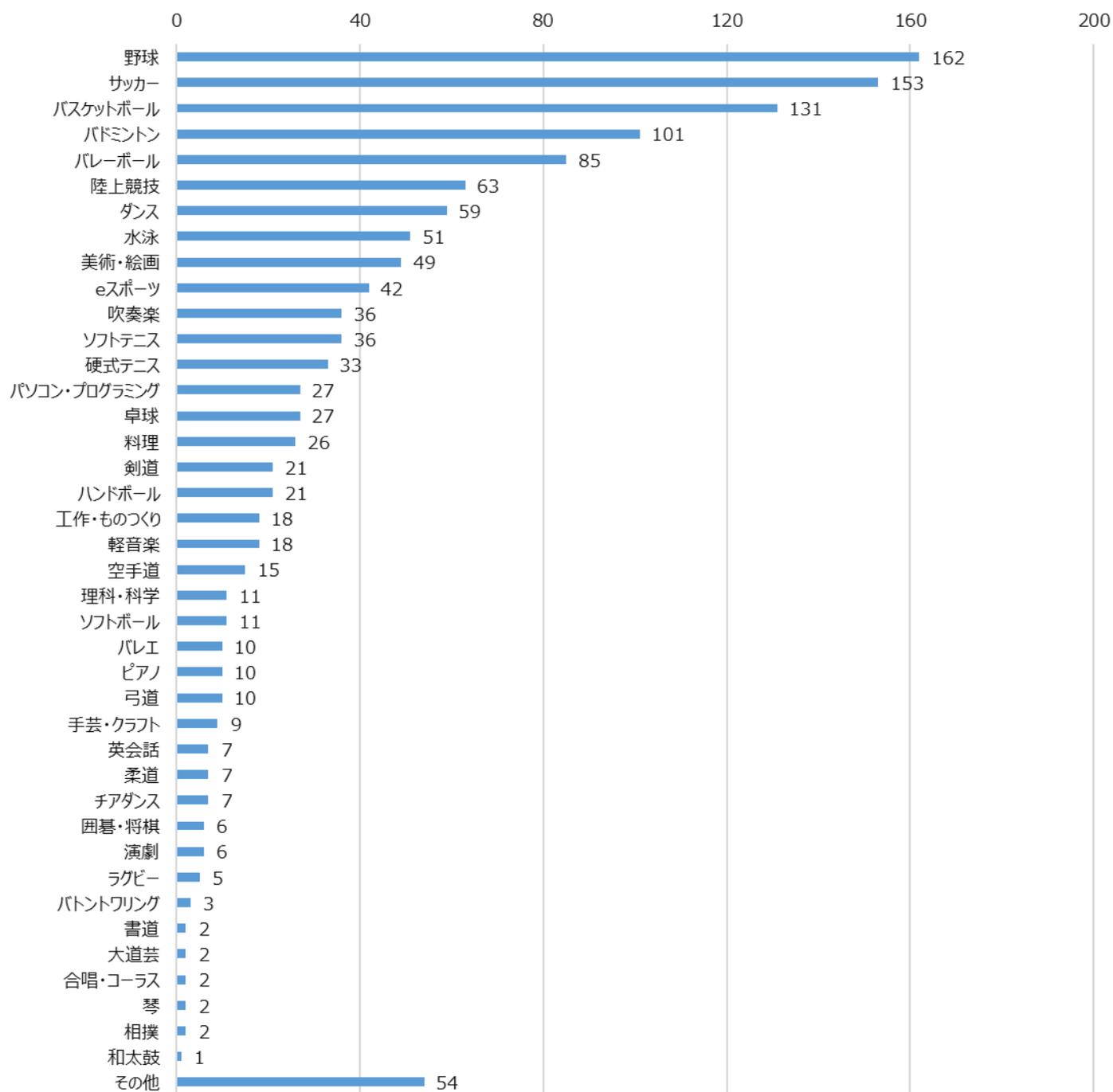
2、どのような習い事をしていますか。当てはまるものをすべて選んでください。



3、中学生になったら、放課後や休みの日について、勉強すること以外に、したい活動（スポーツや文化芸術活動など）を教えてください。



4、したい活動を教えてください。(したい活動が一つだけあると回答した児童)【人】



「その他(一部抜粋)」

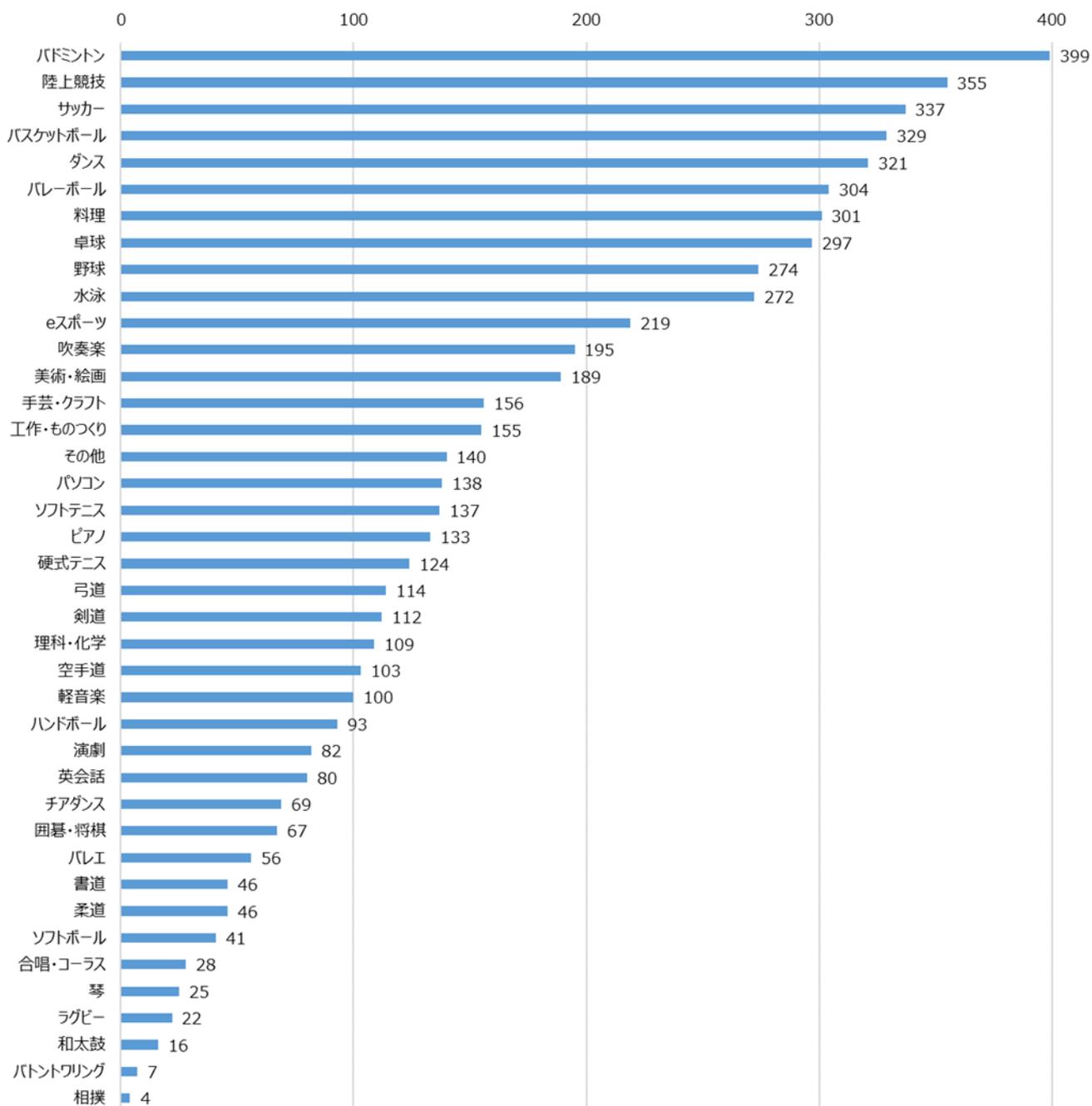
〈運動〉

アメリカンフットボール ゴルフ フラッグフットボール アーチェリー 器械体操 クライミング 縄跳び
 チアリーディング ドッチボール ボクシング アウトドア フリスビー

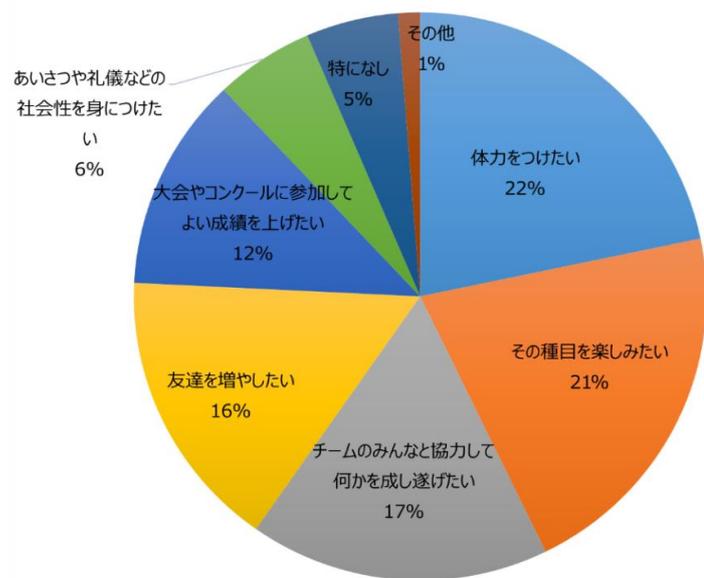
〈文化〉

かるた(百人一首) 茶道 鉄道研究 ヴァイオリン イラスト ボーカル

5、したい活動が複数ある人は、やってみたい活動を三つまで教えてください。【人】 ※複数回答可

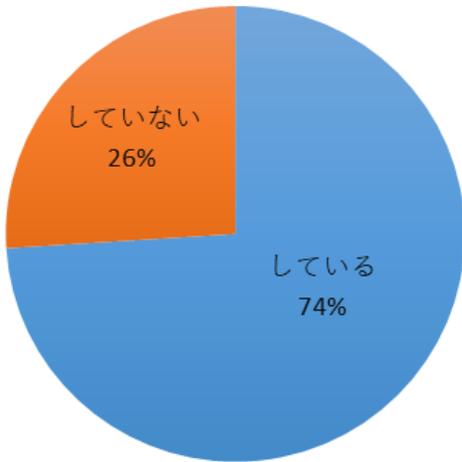


6、あなたはスポーツ・芸術文化活動に何を期待しますか。当てはまるものを三つまで選んでください。

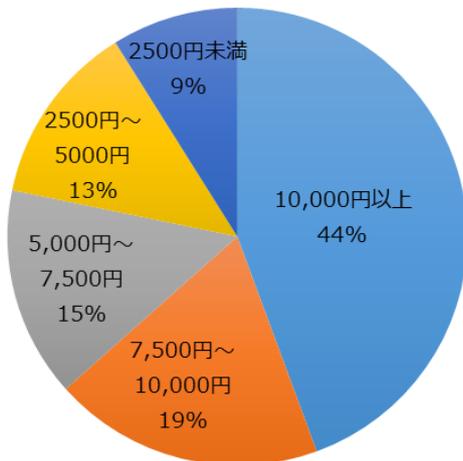


③ 集計結果 豊中市立小学校 5、6 年生 保護者

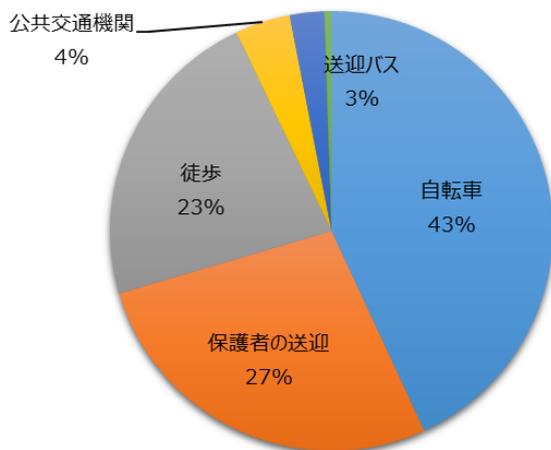
1、お子様は現在、スポーツや文化芸術活動などの習いごとをしていますか。(学習塾は含みません)【人】



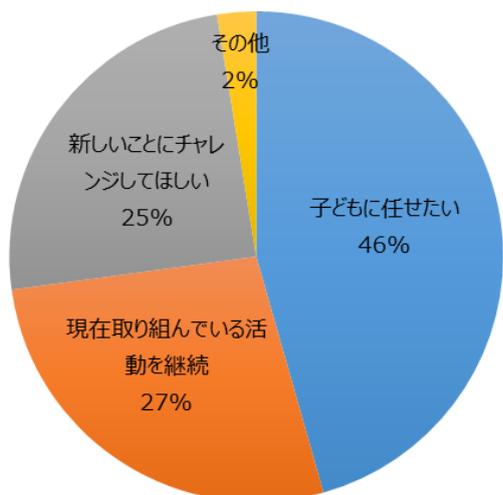
2、習い事の費用(合計)はいくらですか。(学習塾は含みません)【人】



3、習い事までの交通手段は何ですか。

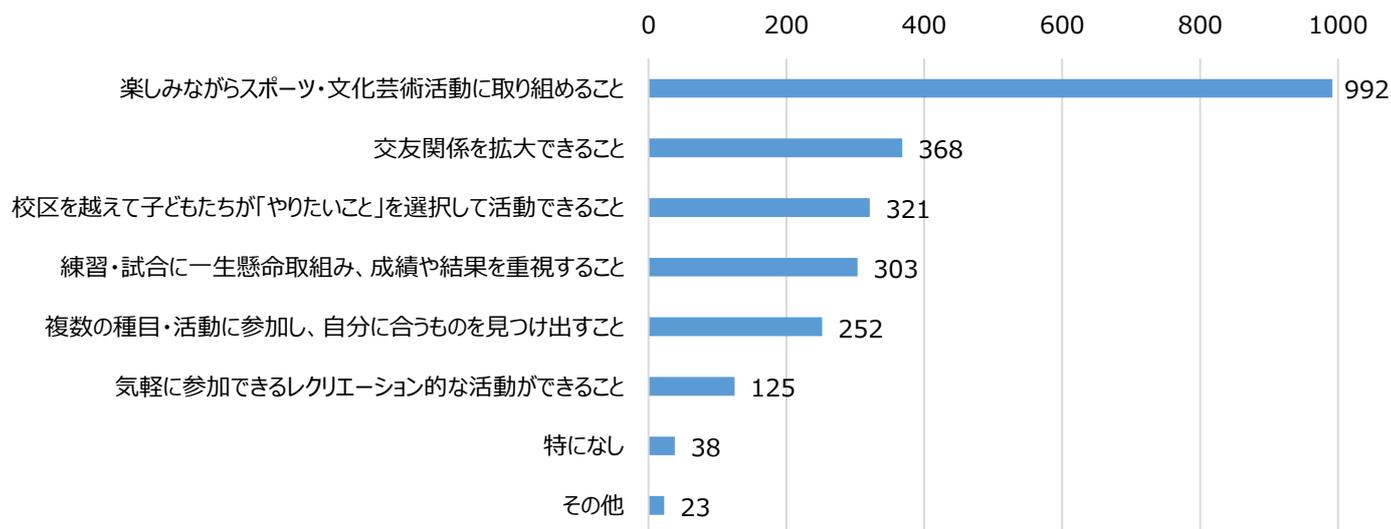


4、お子様が中学生になったら、平日の放課後や休みの日について、勉強すること以外に、主にどう過ごしてほしいと思いますか。（考えに最も近いものをお答えください）

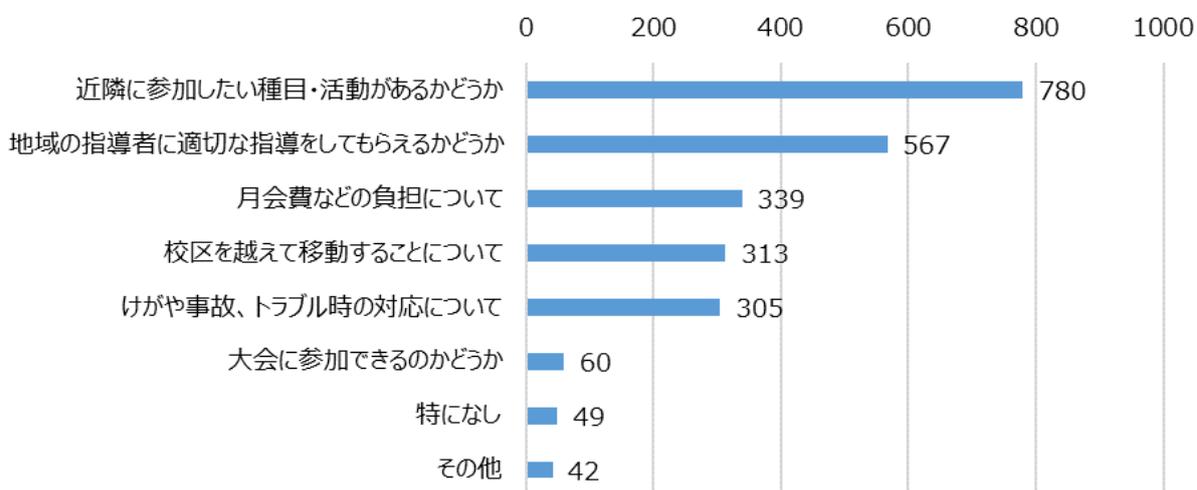


5、地域クラブ活動に期待することは何ですか。【人】 ※複数回答可

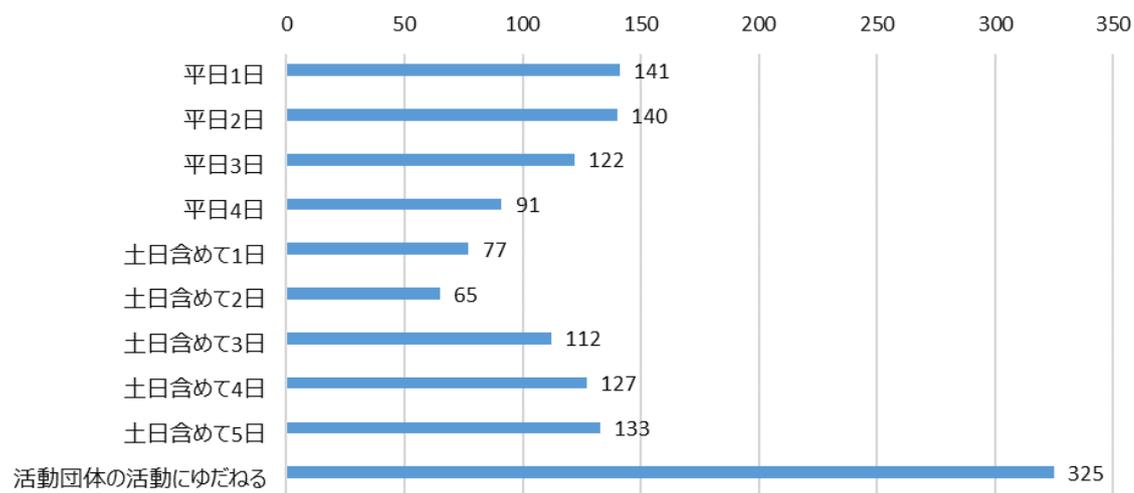
※地域クラブとは、地域社会を基盤にしたスポーツや文化芸術活動を提供する団体や活動のことです。



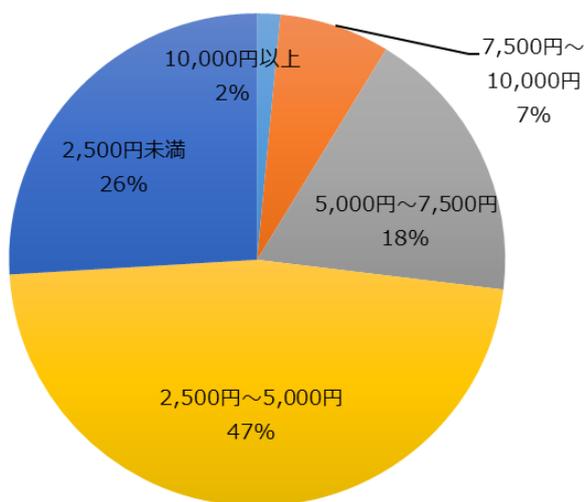
6、地域クラブ活動にお子様に参加する場合、心配なことは何ですか。二つまでお答えください。【人】 ※複数回答可



7、お子様が地域クラブ活動に参加する場合、どの程度の活動頻度を希望されますか。【人】

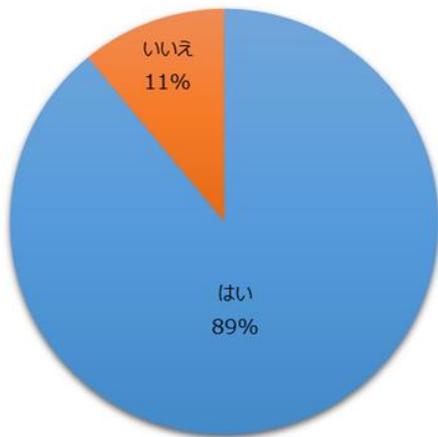


8、お子様が地域クラブ活動に参加するとして、参加費用はいくらが妥当だと思いますか。

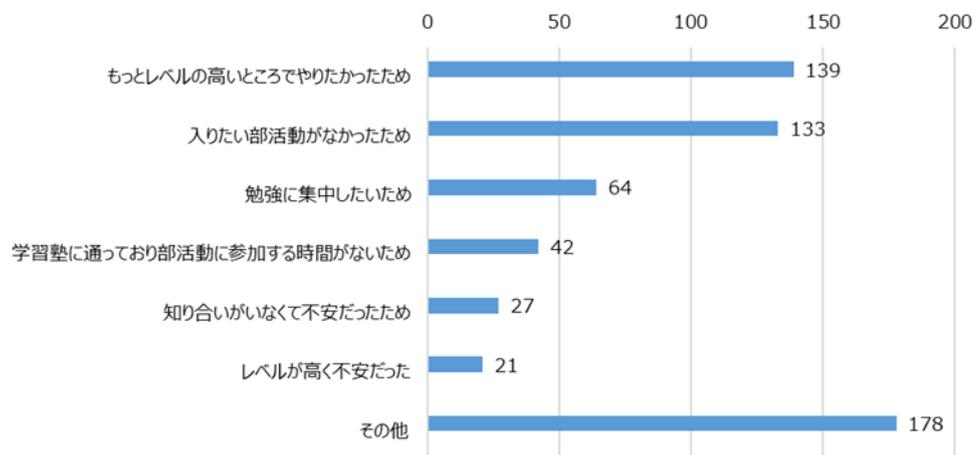


④ 集計結果 豊中市立中学校 1、2年生

1、あなたは現在学校の部活動に参加していますか。



2、部活動に参加していない理由を教えてください。【人】 ※複数回答可

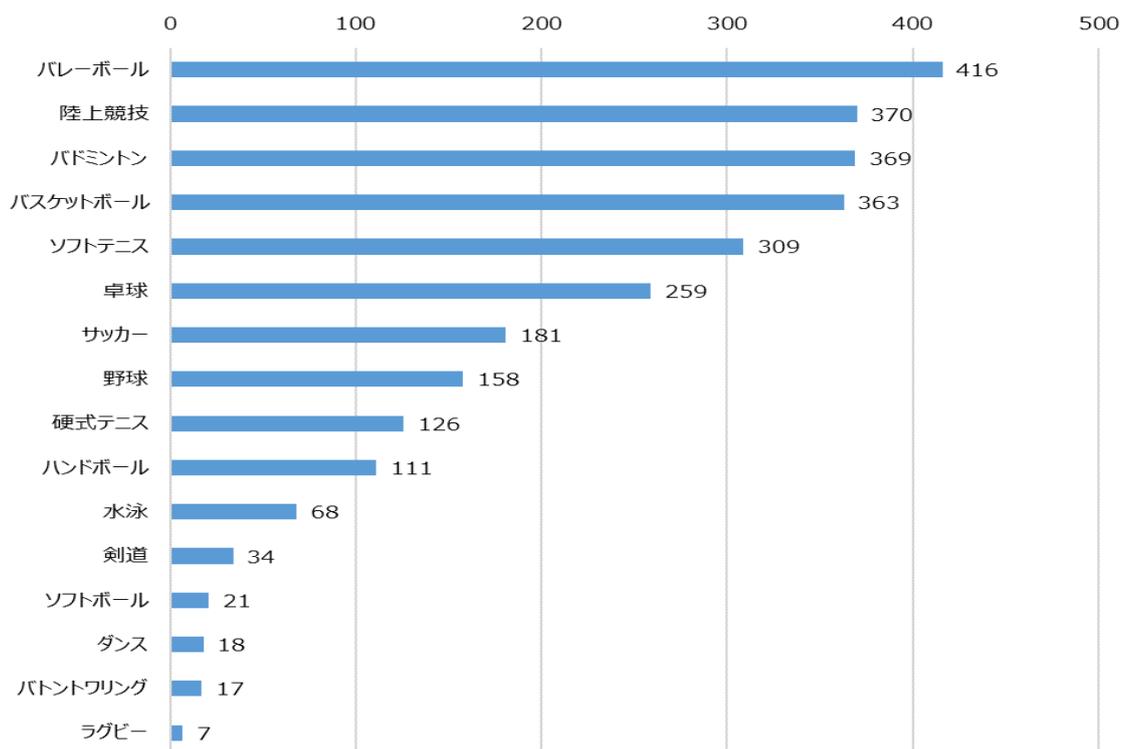


「その他(一部抜粋)」

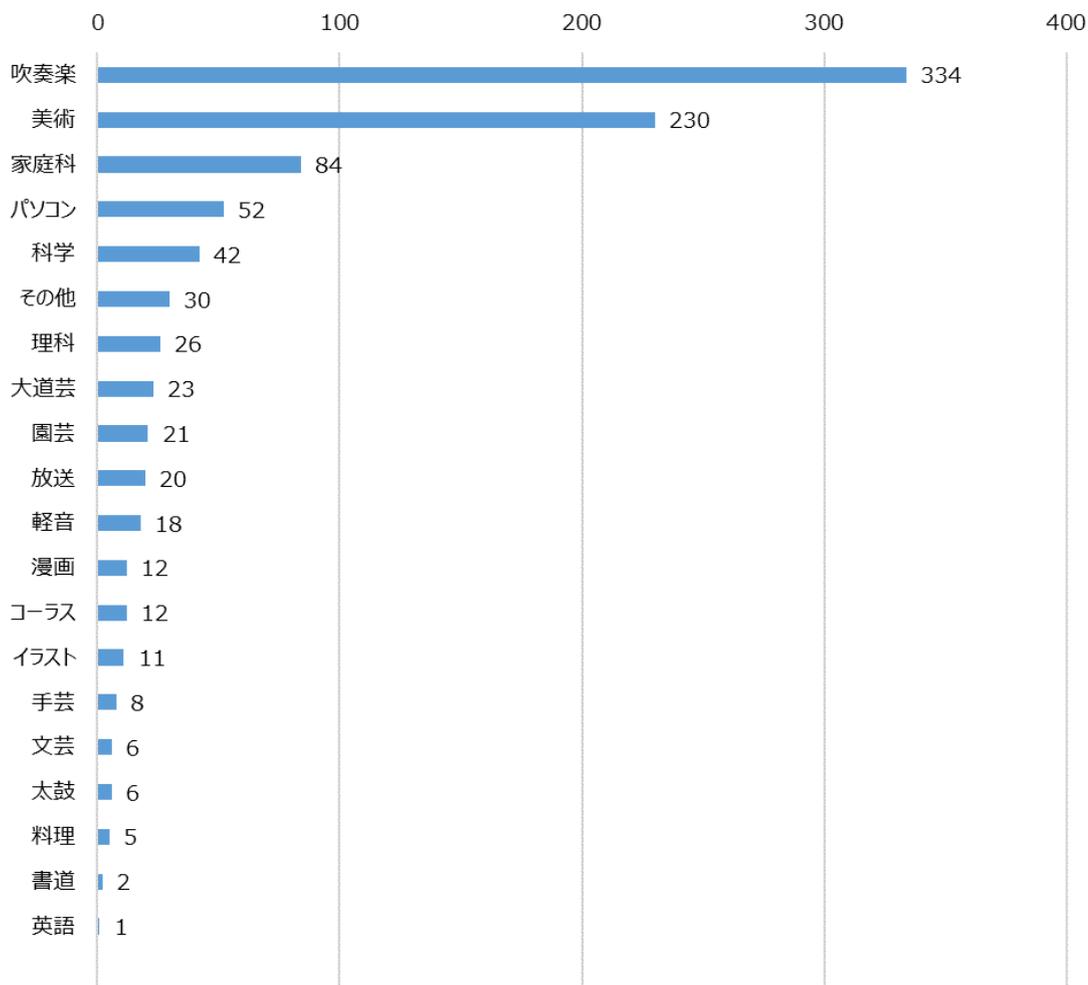
- ・毎日の学校生活だけでも疲れているので、毎日の放課後や土日に活動する気力と体力がない。
- ・元々地域クラブに入っているため学校の部活動には入らなかった。
- ・部活動よりも地域クラブのほうが学校外の友だちやコーチなど広くつながることができるから。
- ・学校での部活動は、もしやめようと思っても、先生や友だちとの関係からやめにくいから。

3、何部に入っていますか。【人】

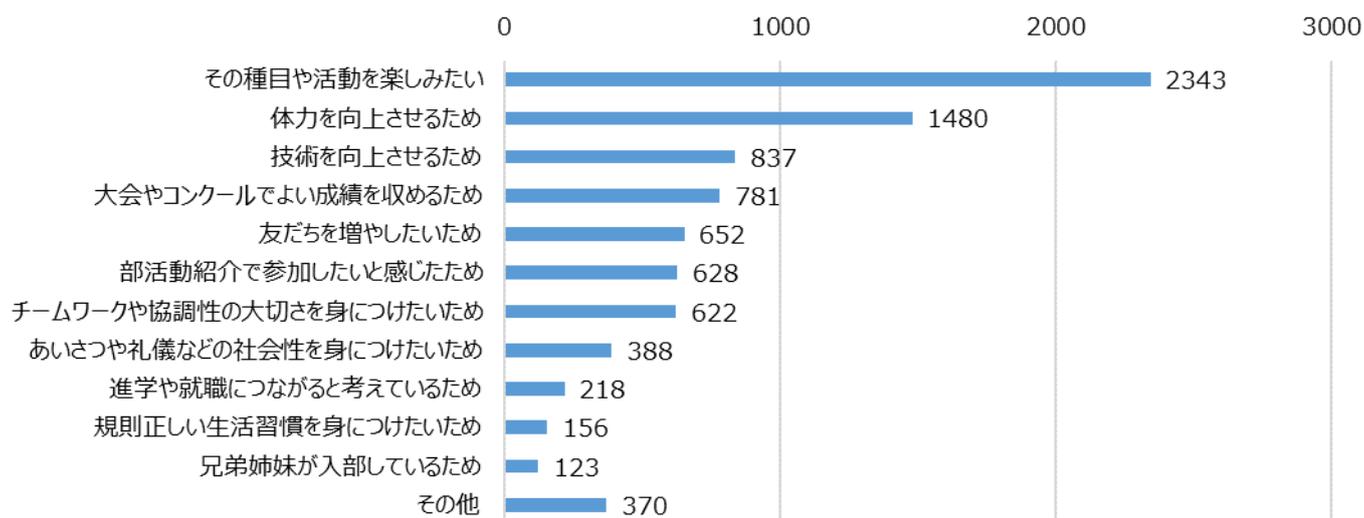
運動部



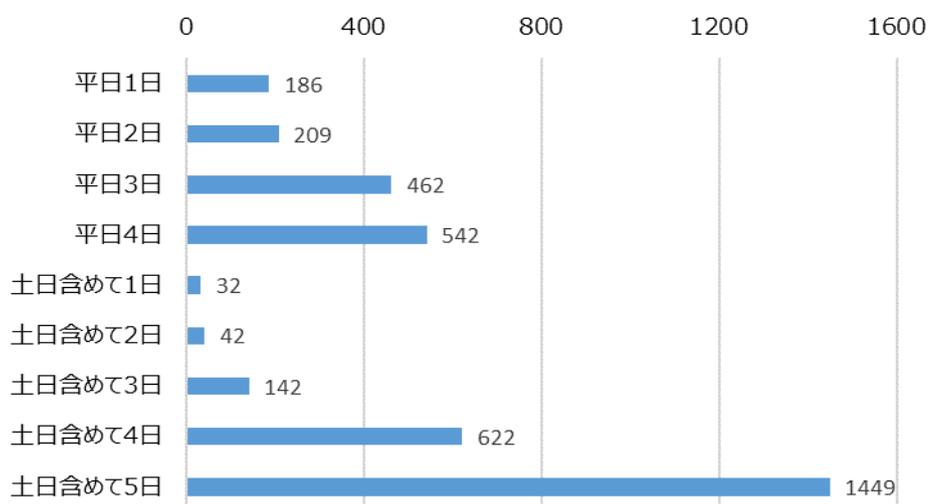
文化部



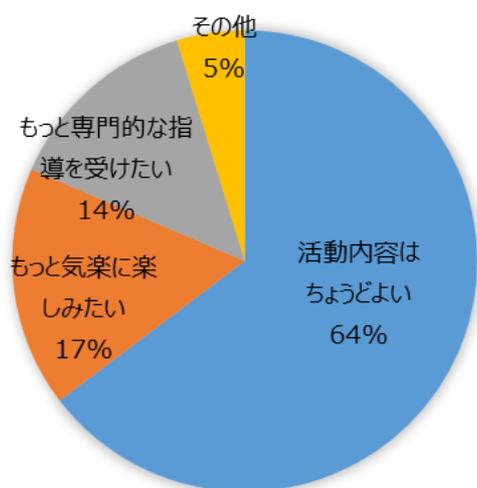
4、部活動に加入している理由は何ですか。当てはまる理由を三つまで選んでください。【人】



5、活動は週に何日くらいが理想的ですか。【人】

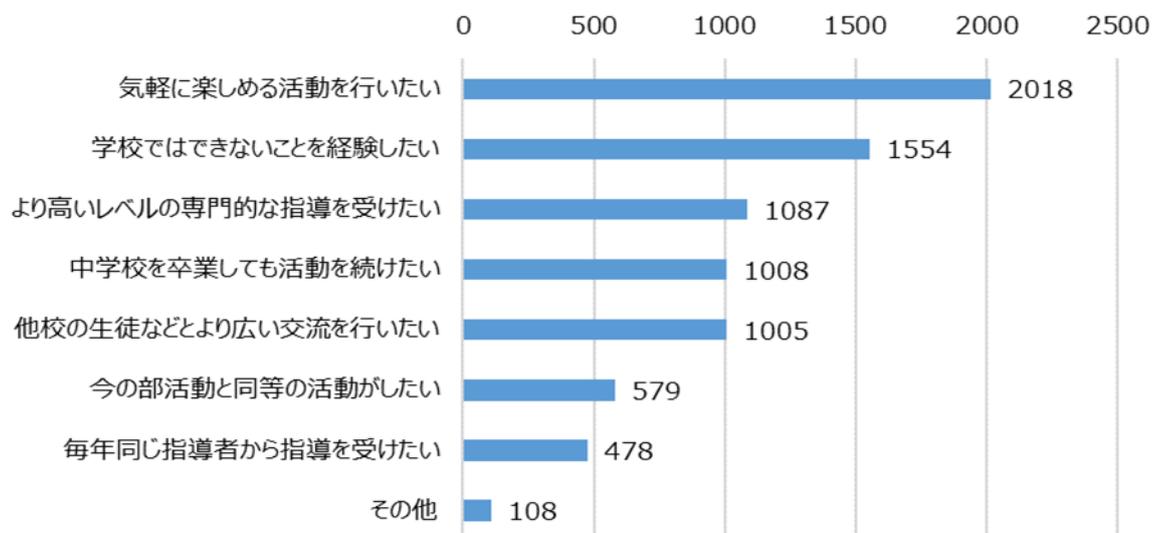


6、部活動の活動内容について感じることを教えてください。



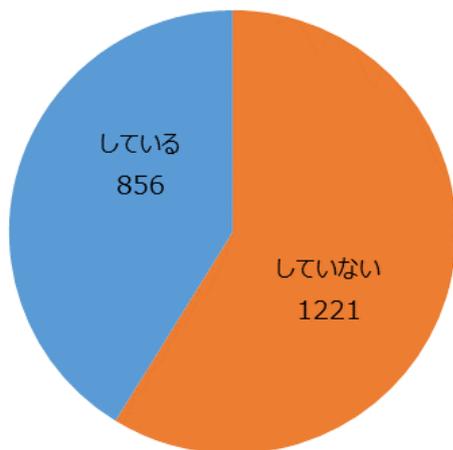
7、あなたが学校以外の地域のスポーツ・文化芸術活動などに参加するとして、活動に求めることを教えてください。

【人】*複数回答可

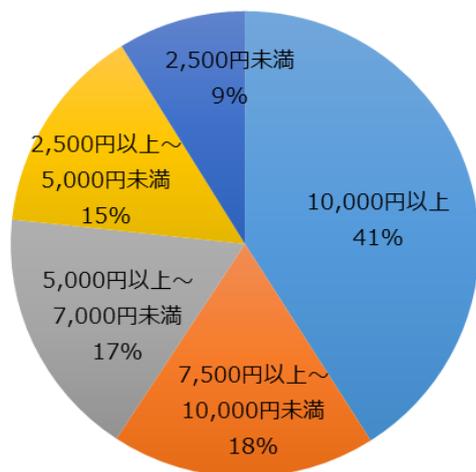


⑤ 集計結果 豊中市立中学校 1、2 年生 保護者

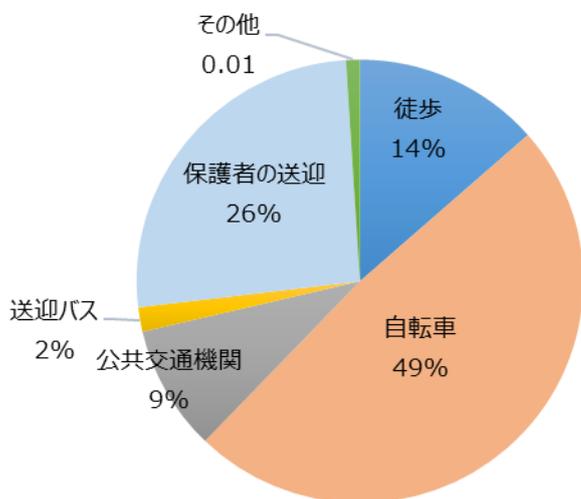
1、お子様は現在、スポーツや文化芸術活動をしていますか。【人】



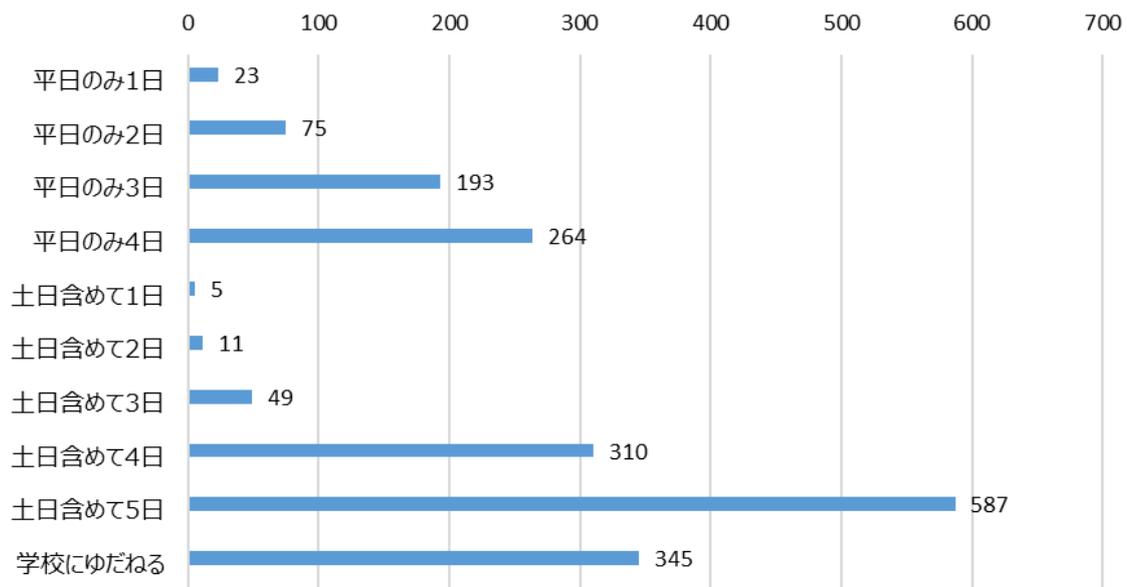
2、習い事の費用（合計）はいくらですか（学習塾などの費用は含まない）



3、習い事の活動場所までの移動手段は何ですか。複数の習い事がある場合は最も頻度の高いものについてお答えください。

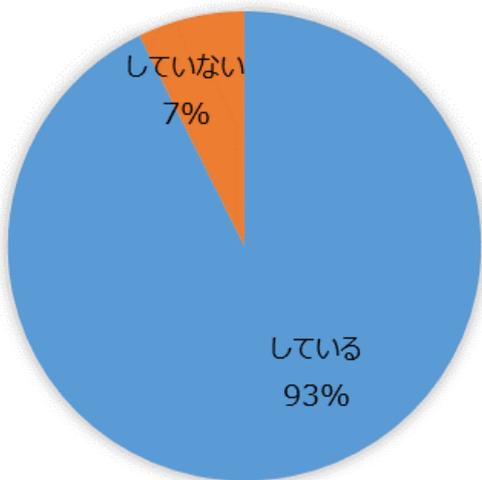


4, お子様の部活動は週に何回くらいが理想ですか。【人】

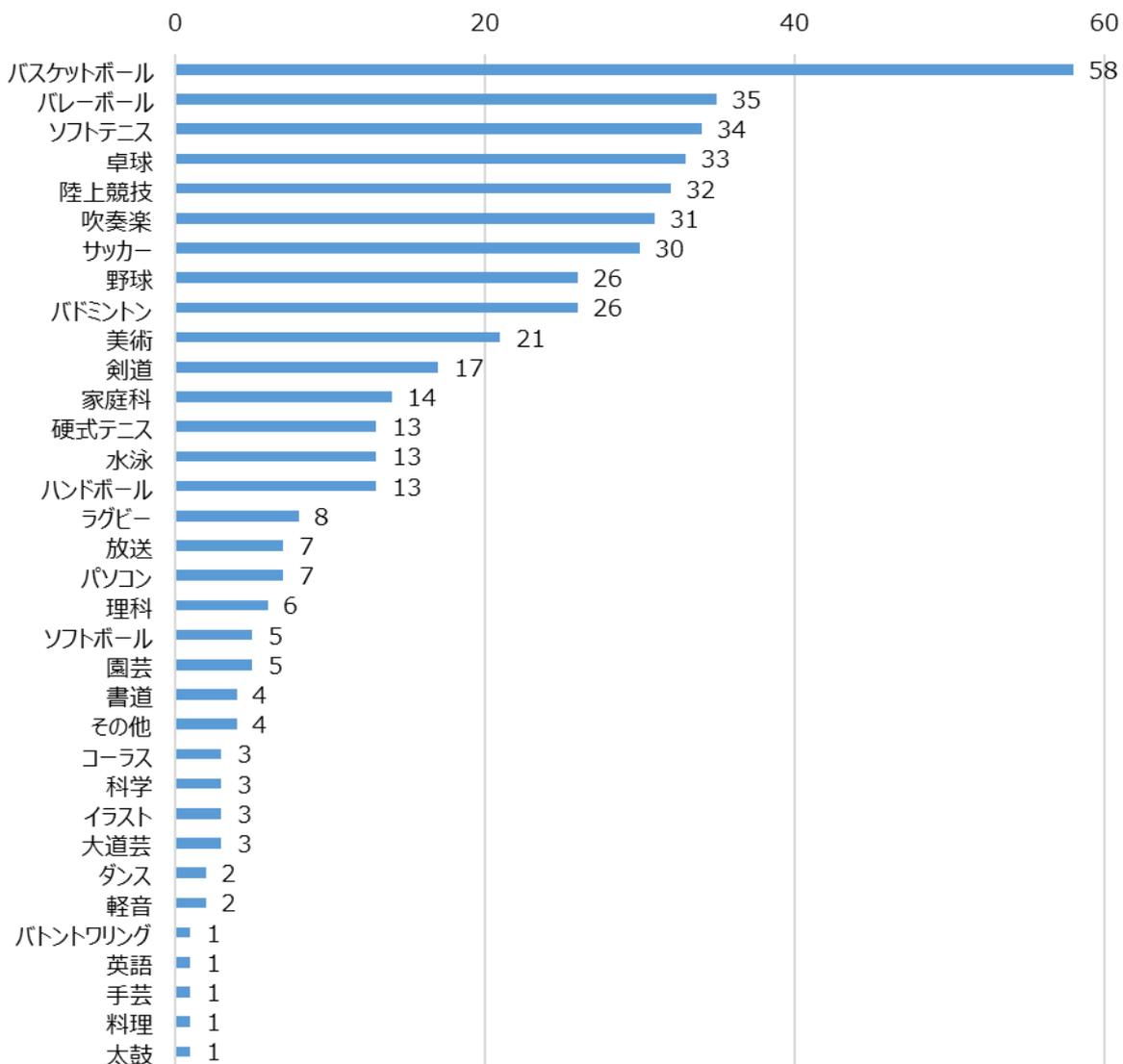


⑥ 集計結果 豊中市立中学校・義務教育学校 教員

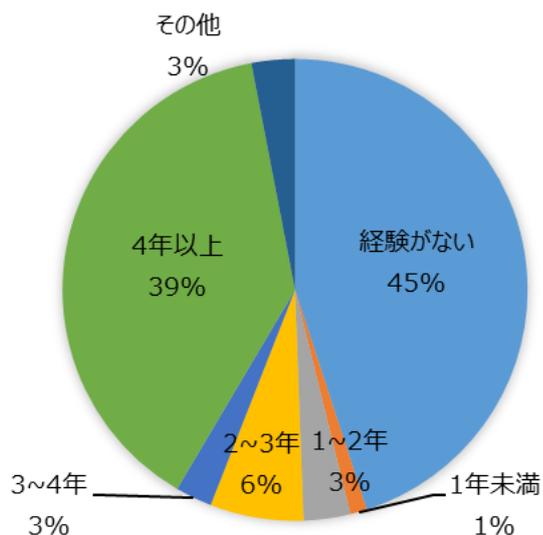
1、部活動の顧問をしていますか。



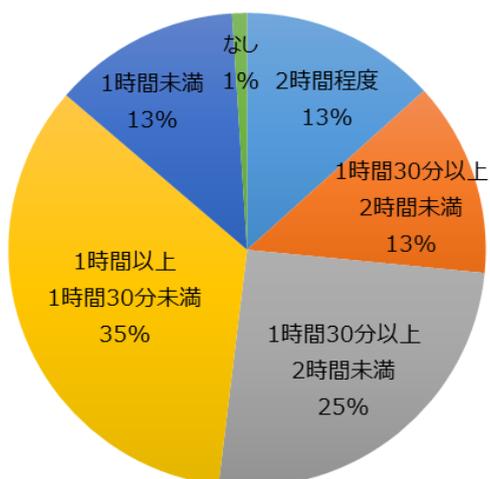
2、受け持っている部活動を次の選択肢から選んでください。【人】



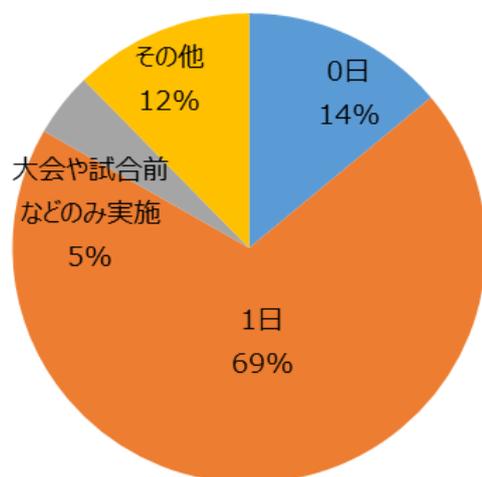
3、現在顧問をしている活動について、教員になる前のご自身の経験を教えてください。



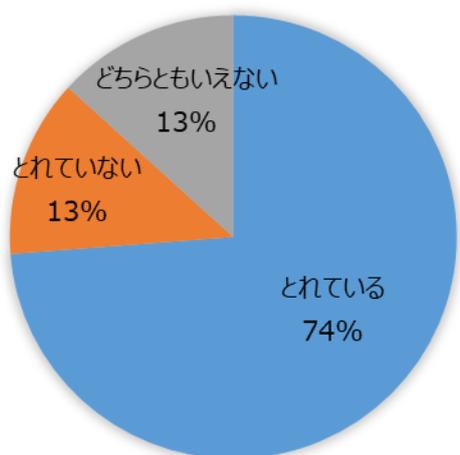
4、ご自身が受け持っている部活動の、平均 1 日当たりの活動時間について教えてください。



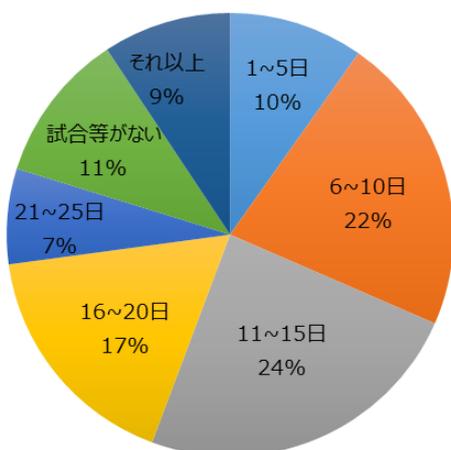
5、ご自身が受け持っている部活動の、週当たりの平均的な休日の活動日数について教えてください。



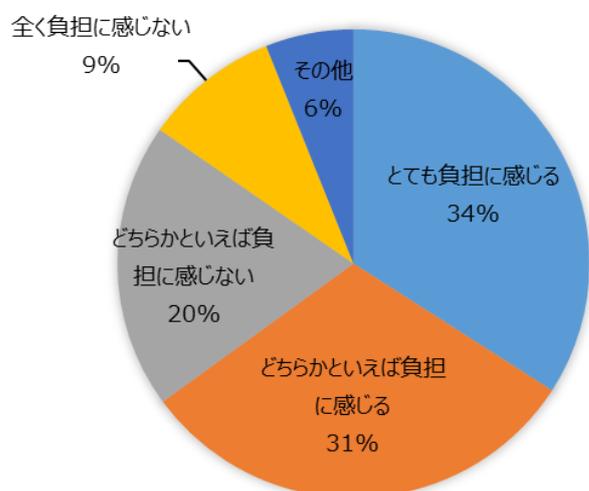
6、ご自身が受け持っている部活動について、複数の教員が指導できる体制がとれていますか。



7、1年間の公式大会・試合（中体連主催または共催）・発表会・コンクールなどの日数について、わかる範囲で教えてください。（複数部活動を持っている場合は、主として受け持っている部活動でお答えください）

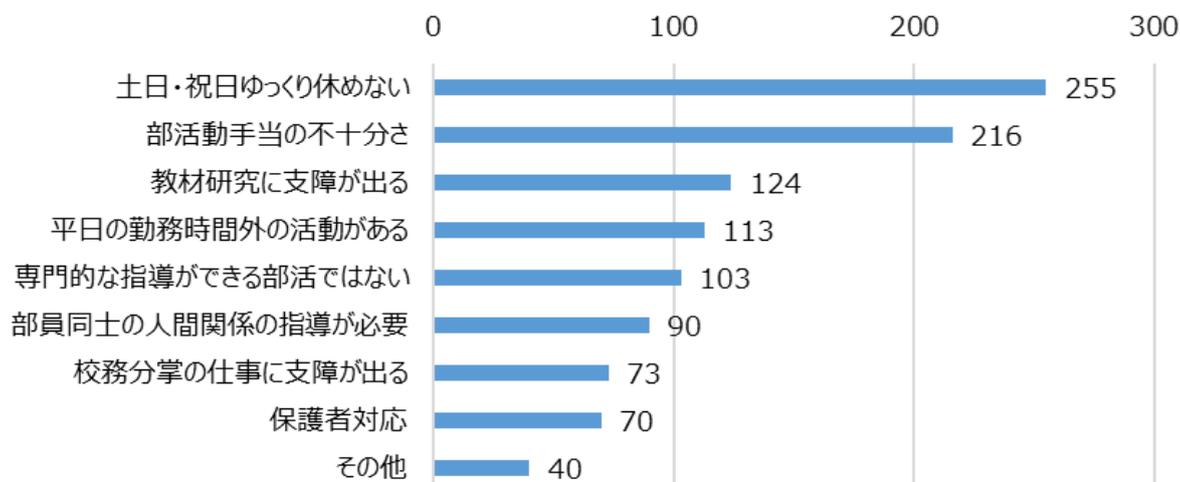


8、部活動に係る業務の負担感について、あてはまるものを一つだけだけ選択してください。【人】

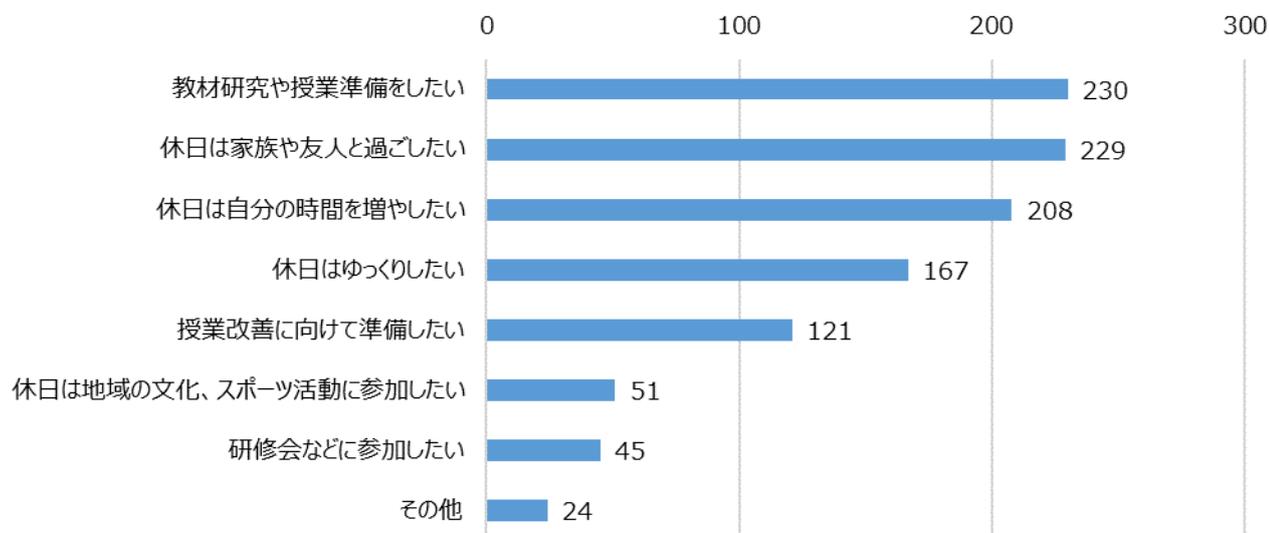


9、部活動指導上の負担感の要因として、特に当てはまるものを次の選択肢の中から三つまで選んでください。

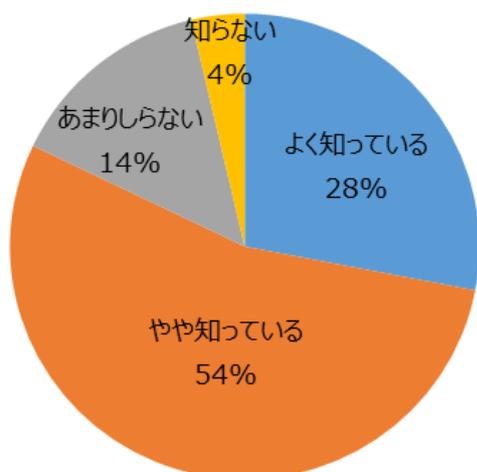
【人】*複数回答可



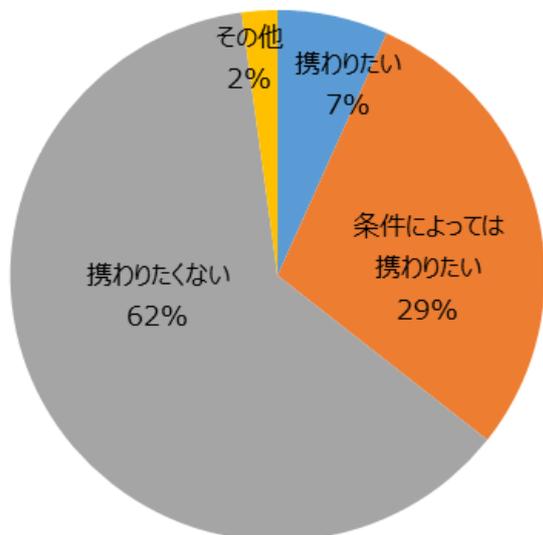
10、部活動の指導がなくなったら、どのようなことに時間を使いますか。特に当てはまるものを次の選択肢の中から三つまで選んでください。【人】*複数回答可



11、現在、スポーツ庁・文化庁では、休日（土日・祝日）の部活動の地域展開を推進しています。そのことについて知っていますか？

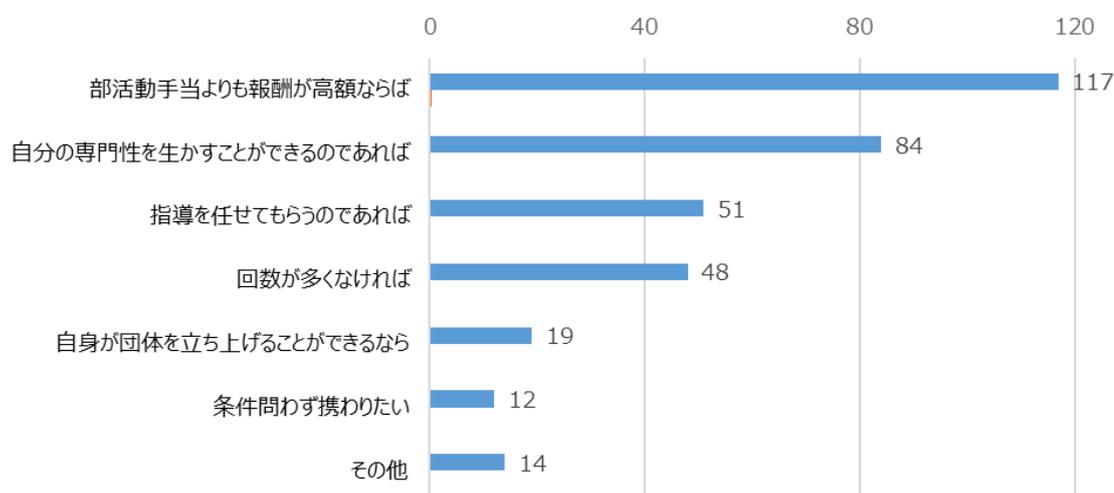


12、部活動改革として、土日・祝日は「学校部活動」ではなく、「地域クラブ」に地域展開することが示されています。中学校部活動が、「地域クラブ」に展開した場合の、休日の指導に携わりたいですか。

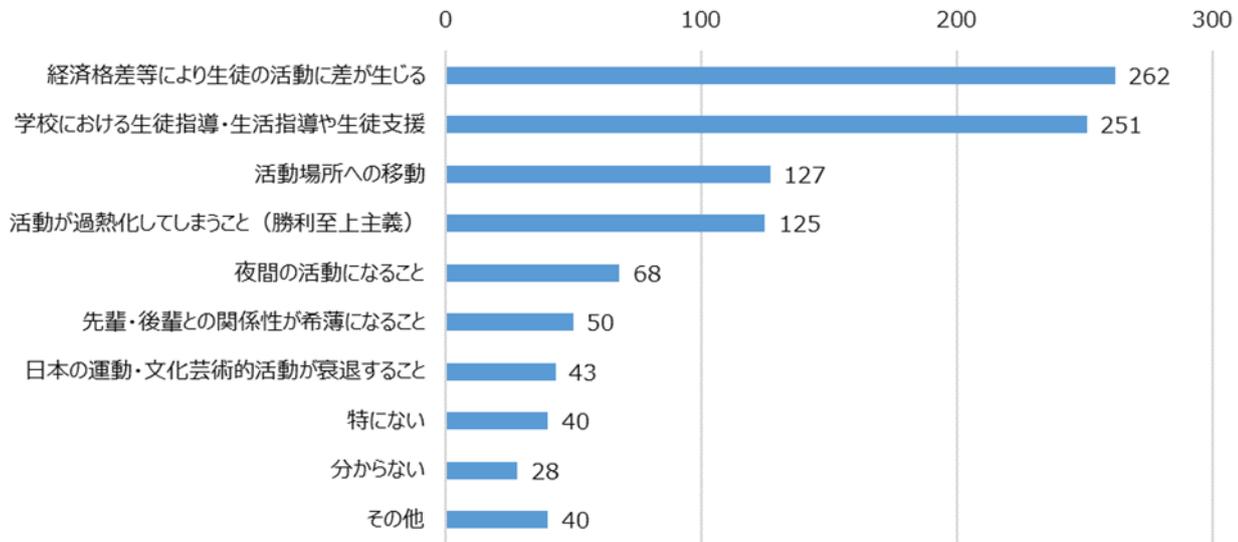


13、携わりたい 条件によっては携わりたいと答えた方へ質問します。どのような条件であれば携わりたいですか。

【人】*複数回答可



14、地域クラブに生徒が参加するにあたり、課題になると思うことはありますか。特に当てはまるものを次の選択肢の中から三つまで選んでください。【人】*複数回答可



⑦ アンケートからの考察

本アンケート結果から、児童生徒、保護者、教員それぞれの立場から、学校外における活動や部活動に対する多様なニーズがあること、多岐にわたる課題が明らかとなった。

小学生

小学生の多くは、スポーツや文化・芸術などの習い事等の学校外での学びの場でも積極的に活動に取り組んでおり、中学生になったら、放課後や休日に多様な活動をしたいと思っていることがうかがえる。また、その活動の目的も「楽しみたい」「協力したい」「体力をつけたい」「友達を増やしたい」など多岐にわたっている。しかしながら、現状の中学校部活動では、子どもたちの多様なニーズへの対応は十分であるとは言い切れない。部活動を地域展開することで、子どもたちの多様なニーズや目的に応じた活動が可能になり、活動に対する意欲向上にもつながると考えられる。

中学生

中学生の部活動に加入している理由についての設問では、「その種目や活動を楽しみたい」という回答が最も多かった。そして、体力・技術の向上だけでなく、「友だちを増やしたいため」や「チームワークや協調性の大切さを身につけたいため」等の人間関係の構築を重視している回答も多くあった。部活動に加入していない生徒については、加入していない理由として「もっとレベルの高いところでやりたかった」や「入りたい部活動がなかったため」という回答が多かった。地域クラブに対しても、気楽に楽しめる活動を行ったり、学校ではできないことを経験したりしたい等といった希望を持っている生徒が多いことが分かり、こうした希望に応える仕組みづくりや環境整備が必要であると考えられる。

保護者

保護者の回答結果からは、習い事の継続に関しては子どもの意思を尊重するといった傾向が見られる。一方で、活動場所や指導者の質に対する不安があること等が明らかになった。また、地域クラブ活動に期待することについては、「楽しみながらスポーツ・文化芸術活動に取り組めること」という回答が最も多い。一方で不安なこととしては、「近隣に参加したい種目・活動があるかどうか」や「地域の指導者に適切な指導をしてもらえるかどうか」の回答が多かった。これらのことも踏まえながら、多様な地域団体の整備や、指導者への研修の在り方等を検討していく必要がある。

教員

中学校教員については、部活動に係る業務負担を感じている教員が 65%にものぼり、負担感の要因としては、「土日・祝日ゆっくり休めない」や「部活動手当の不十分さ」が多くなっている。週当たりの平均的な休日の活動日数について、教職員の 69%が 1 日と回答しており、教職員の約 7 割が週 6 日勤務となっている。大会や試合、発表会等の多くが土日・祝日に開催されることから、休日に十分な休息を取ることができていないことが推察される。担当する部活動種目の経験について、「経験がない」「1 年未満の経験」と回答した教員が約半数を占めている。経験が少ない種目でも専門的な指導を求められることも多く、このような面でも負担が大きくなっていると考えられる。

一方、部活動が地域展開された後、指導者として携わりたいかどうかの設問については、「指導者として携わりたい」や、「条件によって関わりたい」と回答している教員もいることから、希望する教員が地域クラブ活動での指導に関わることのできる環境の整理が必要と考えられる。また、部活動の地域展開における課題については、「経済格差等により生徒の活動に差が生じる」や「学校における生徒指導・生活指導や生徒支援」といった懸念も多く示されている。これまで部活動を通じて築かれてきた生徒理解・支援の在り方についても、検討が必要である。